

A stylized map of Miyagi Prefecture is centered on the page. The map is filled with a green-to-blue gradient, matching the background. The background features a soft-focus image of green leaves and a blue sky with light clouds. The title text is overlaid on the map.

みやぎ21 健康プラン

【改定版 2008～2012】

平成20年3月
宮 城 県

みやぎ21健康プランの改定にあたって



本県では、「21世紀における国民健康づくり運動」（健康日本21）を受けて、平成14年3月に、総合的な健康づくりの指針として「みやぎ21健康プラン」を策定しました。「県民一人ひとりが生きがいを持ち、充実した人生を健やかに安心して暮らせる健康みやぎ」の実現をめざし、これまで、栄養・食生活の改善、運動習慣の普及、たばこ対策などの各種施策を推進してまいりました。

しかしながら、平成18年に実施した県民健康・栄養調査の結果では、肥満者の増加に加え、1日の歩数や運動習慣のある人の減少など、県民の健康状態や生活習慣の状況は、必ずしも改善されているとは言えない現状にあります。

一方、国においては、医療制度改革の中で、生活習慣病予防対策をその柱の一つとして、平成27年度までに糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を25%減少させることを政策目標として掲げています。

こうしたことから、今般、「みやぎ21健康プラン」の全面見直しを行い、新たに、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の減少や特定健康診査・特定保健指導実施率等の目標項目を追加するとともに、その達成に向けた具体的な推進内容を盛り込み、平成20年度からの5か年計画として策定いたしました。

本県では、県政運営の基本指針として、昨年3月に「宮城の将来ビジョン」を策定しておりますが、この中の取組の一つとして、「生涯を豊かに暮らすための健康づくり」を掲げております。みやぎ21健康プランは、このビジョンの理念実現のための個別計画として、県民一人ひとりが、主体的に健康づくりに取り組むための行動指針となるものです。

これまで同様、「一次予防の重視」と「生活の質（QOL）の向上」による「健康寿命の延伸」を健康づくりの基本とし、市町村をはじめ、医療保険者、関係機関・団体等とともに連携、協力して、本県の健康づくりに取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層の御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、本プランの改定に当たり御尽力いただきました「みやぎ21健康プラン推進協議会」及び「みやぎ21健康プラン見直し検討会」の委員の方々をはじめ、貴重な御意見、御協力を賜りました多くの皆様方に心より感謝申し上げます。

平成20年3月

宮城県知事

村井嘉浩